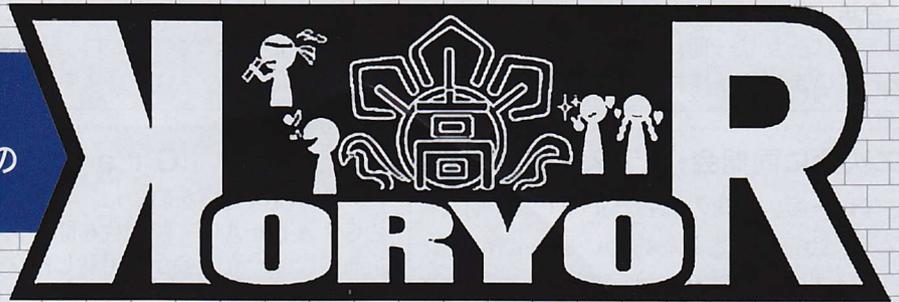




〈発行所〉 神奈川県立光陵高等学校光陵会

〈印刷所〉 SALAT 株式会社 サラト

第40回総会を記念して、
ロゴを作りました。
ステッカーとして出席者の
皆様にお配りしました。



会長挨拶

会長 太田 秀和 (2期生)

光陵会の活動の中で、4期生の大道氏
が中心となっておこなっている「卒業生
によるキャリアガイダンス」が定着し学
校・在校生からも高い評価をいただき
ております。今回、大道氏から「そろそろ太田さんも参加し
てください」という声をかけていただきました。来年60歳
になろうとしている私が現役高校生の皆さんに役立つこと
を話せるのだろうかと思いましたが、心をこめて
在校生諸君の質問に答えれば道が開けると思い、引き受け
ることにしました。会員の皆さんも「光陵生のために」と
いう気持ちさえ持っていただけたら、キャリアガイダンス
講師の有資格者です。是非、講師にエントリーしてください。

青春かながわ校歌祭という集まりが年一回あります。今
年は平沼高校が当番校で9月25日(土)に神奈川県立音楽堂
で開催されます。一昨年、5期生の古藤田氏から「光陵は出
場校の中で最も若い学校なのに声をかけてもらっている。
それなのに参加者が少ないのはなぜか！年寄りを代表
して参加しなさい」とお叱りを受けました。

大学2年生の時から同窓会長をさせていただいていますの
で、校歌・応援歌は年2回卒業式と同窓会で歌い続けていま
す。自信を持って昨年校歌祭に臨みました。ところが校歌
は混声4部合唱で、しかもメロディーラインはソプラノパ
ートでした。私は43年間メロディーラインのみを歌ってきま
したので、他のパートはまったくできず当日の校歌は口パ
クでした。まったくのにぎやかし要員でしたが、校歌祭の
後の打ち上げに参加させていただき(泊まりの方もいらっ
しゃいました!)光陵の仲間と楽しい時間を持つことがで
きました。会員の皆さんも是非参加して校歌・応援歌を歌い、
打ち上げ会になだれ込んでください。事前練習ももちろん
ありますが、私のように参加することに意義を見出す方
も大歓迎です。

総会・懇親会が今年も5月29日(土)に開催されます。今
回のアニバーサリー期は2・7・12・17・22・32期です。
多くの卒業生の皆さんが楽しんで参加してくださることを
願っています。

光陵会の事務局を実際に運営しているのは、大学生の皆
さんです。事務局の作業をするにあたって授業・アルバイト・
私事を調整して集ってくださっていることに感謝しており
ます。

事務局長挨拶

事務局長 小西 直子 (35期生)

ここ数年は新しい事務局員をなかなか
増やすことができず、昔からの局員で事
務局を運営しておりました。しかし、去
年、若い2009年卒業の41期生が積極的

に参加してくれたおかげで、事務局にも活気が出てまいり
ました。

11月に、はじめて学生事務局員と社会人理事との会合の

場を設け、事務局の役割を振り返ることができました。現
在、光陵会の事業内容は多岐にわたっています。中でも、
県の校歌祭への参加や在校生向けのキャリアガイダンス等
は、光陵会会員の皆様の協力なしには立ち行かないもので
す。そこで、我々光陵会事務局が、光陵会会員同士、また、
光陵会会員と光陵高校・地域をつなぐ架け橋となってい
かなければいけないのだと実感しました。

これからも光陵会事務局は、がんばって参りますので、
変わらぬご支援、ご協力をお願いいたします。

平成22年度 光陵会総会・懇親会のご案内

総会・懇親会の開催時期変更のお知らせ

昨年度から会期の変更に伴い、光陵会総会・懇親会の開催時期が大幅に変更になっております。今年度は**5月29日(土)**に開催することに決定いたしました。総会は例年大好評をいただいております母校、光陵高校にて開催いたします。ぜひこの機会に母校を訪れ、高校時代を思い出してみたいはいかがでしょうか。

☆2期、7期、12期、17期、22期、32期の皆様へ☆

今年、卒業40年、35年、30年、25年、20年、10年を迎えられる2期、7期、12期、17期、22期、32期の皆様には『卒業アニバーサリー期』として特にお集まりいただきたいと考えております。当時担任をされていた先生方にも、お声かけをしています。皆様お問い合わせのうえ、ぜひご参加ください。

二次会に同期会・クラス会を開こう

年に一度、折角の機会ですので、同期会・クラス会を開催される方もいらっしゃるかと思います。光陵会では同期会・クラス会を行うためのサポートを行っておりますので、お気軽にご相談ください。

Grade Aにて懇親会を開催

今年度は会場を変更し、キャメロットジャパンフォーエピキュアーズのGrade Aにて懇親会を開催いたします。総会からご参加いただいている方には、光陵会がご用意したタクシーでGrade Aに移動していただけます。懇親会から参加される方もいらっしゃいますので、同期の友人との再会はもちろん、1期から42期まで、様々な世代の卒業生との出会いがあるはずです。皆様のご出席を心からお待ち申し上げます。

特別講演

今年度の総会では、4期の卒業生である大道正夫氏に「日本の成長戦略と電気自動車」をテーマにご講演をお願いしております。元官僚と現民間企業役員視点から激動する日本の歩むべき姿を論じていただく予定です。霞ヶ関と永田町の興味深いお話もお聞きできるかも…。

講師紹介 大道 正夫

第4期生。昭和51年に通商産業省（現：経済産業省）に入省。宇宙産業、輸出管理、環境リサイクル、自動車産業など多くの業務分野を担当した後、中部経済産業局長、中小企業庁事業環境部長、中小企業基盤整備機構理事を歴任。平成18年に事業再生中の三菱自動車工業(株)に入社し、現在常務執行役員社長補佐CSR推進本部長。電気自動車の商品化・営業活動に従事するとともに、渉外や内部統制などを担当。

○総会

日時：平成22年5月29日（土）
14:00～（13:30より受付）
会費：無料
場所：光陵高校 第1視聴覚室
（横浜市保土ヶ谷区権太坂1-7-1）
※上履きは各自でご持参ください。

○懇親会

日時：平成22年5月29日（土）
17:30～（17:00より受付）
場所：キャメロットジャパンフォーエピキュアーズ Grade A
（横浜市西区北幸1-11-3 14階）
会費：一般料金 ……………7,000円
特別料金（現旧職員）……………5,000円
（ご夫婦）……………10,000円
（学 生）……………1,000円

※特別料金(ご夫婦)はパートナーが会員の方でなくても結構です。
※高校生以下の方は無料です。ぜひご家族でお越しください。
※ご不明な点等ございましたら、光陵会ホームページまたは下記メールアドレスまでご連絡ください。

URL：<http://www.koryokai.jp/>
mail：staff@koryokai.jp

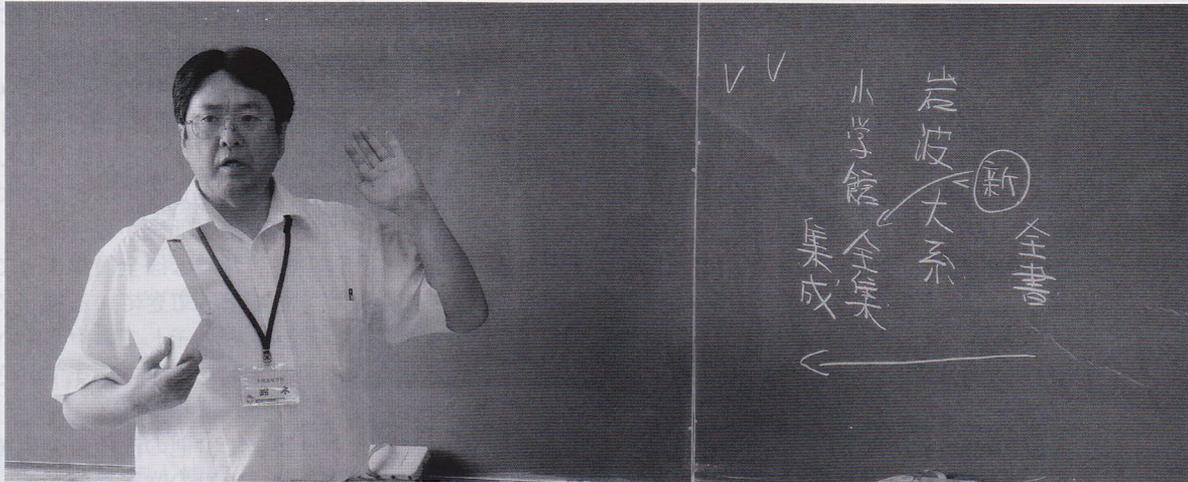


お手数ではございますが、ご都合の程を同封のハガキにて**5月17日(月)**までにお知らせください。また、当日の**飛び込み参加**も歓迎いたします。その場合には、左記のメールアドレスまでご連絡いただければ幸いです。

なお、当日は駐車場所をご用意しておりません。
お車でのご来場は固くお断り申し上げます。
（光陵高校から懇親会会場までの交通手段は光陵会がご用意いたします）

特集
1

光陵セミナー



2009年8月に、光陵高校にて光陵セミナーが開催されました。光陵セミナーとは、光陵高校の先生方が自身の専門分野の授業を保護者や地域の方々に向けて行うというものです。昨年で2回目を迎えた光陵セミナーについて校長の鈴木先生からお話を伺いました。

鈴木先生によると、光陵セミナーの目的は保護者や地域の方々との交流を図ることだそうです。学校は登下校や各種行事など、地域の方々に協力してもらっています。また、保護者の方には生徒の日常生活を支えてもらっています。今後も温かく見守っていただくために、光陵高校がどのような高校なのかを知っていただく必要があると考え、授業に参加していただける機会を設けたそうです。

また、光陵セミナーを開催したもうひとつの目的は、先生方に授業力を高めてもらうというものです。普段と異なった環境で授業をすることによって、自身の授業を振り返ってもらい、その結果を生徒たちにも還元してほしいとのことでした。先生方も立候補して参加するなど、大変熱心に取り組んでいらっしゃる様子を伺うことができました。

今回の光陵セミナーには、光陵会事務局スタッフも参加いたしました。授業は古典、社会関係、歴史、数学、芸術などがあり、どの分野も大変わかりやすく工夫がされていました。例えば、古典では昨今話題になっている源氏物語を、歴史では横浜の古代史をテーマに取り扱うなど、参加者が親しみを持てる内容になっていました。また、参加された保護者や地域の方々の意欲も高く、熱心に話を聞き、質問などもしていらっしゃいました。内容に対する反応も鋭く、先生方もとてもやりがいのある授業だったのではないのでしょうか。

今はまだ、保護者や地域の方々しか対象としていませんが、今後現役の生徒や卒業生にまで幅を広げることで、世代を越えた交流を図ることができ、進化し続ける光陵高校を皆様を知っていただくことができます。また生徒たちにとってもそれは貴重な経験となることでしょう。より良い光陵セミナーにし、より良い光陵高校にしていくためにも、皆様のご協力が必要です。今後とも、ご支援のほどよろしくお願いたします。

文責：柘植 貴之

特集
2

校歌祭

2009年10月10日。厚木市文化会館。ここに、光陵生の歌声が美しく響き渡りました。

この日、厚木市文化会館で「第4回青春かながわ校歌祭」が盛大に行われました。神奈川県下24校が参加し、光陵会及び光陵高校からは校長の鈴木先生・笠井先生・入澤先生・現役光陵生・太田光陵会会長をはじめとする卒業生総勢50人が出演しました。校歌でいつになっても世代を越えて繋がるのが出来るのだ、と感じさせてくれるステージでした。ハーモニーの美しさ、そしてパワー。ステージに立っているみなさんの表情の輝きがとても印象に残っています。

「青春かながわ校歌祭」は、2009年に4回目を迎えた、まだ新しいイベントです。湘南高校の同窓会である湘友会の方々と県会議員の方が発起人となりスタートさせました。現在、東京都でも同様のイベントが行われているということです。第1回の参加校は22校。神奈川県立青少年センターホールがこのイベントの原点です。“校歌は単に昔を思い出すためだけにあるものではなく、新しい未来へ繋がるものであるべきだ”との信念で、校歌祭は今まで続いてきているのです。

光陵会は、2007年、第2回から呼びかけに賛同し参加しています。

2009年の校歌祭への取り組みは、8月から始まりました。まだまだ暑い8月、いまだクーラーがない光陵の夏。その“暑さ”を校歌への“熱さ”へ変えるべく、有志の方々が第2視聴覚室に集まりました。初めは声出しから…なんだか学音祭を彷彿とさせる様子です。ソプラノ・アルト・テナー・バス、それぞれのパートの音がだんだんと調和してきました。“響かせる、ハモる”と言って

も簡単にはいきません。1音ずつ1音ずつ丁寧に合わせていきます。こうして、全員の声を合わせる作業が続き、その後校歌・応援歌の練習。2時間以上、休みなく歌い続けます。現役生より卒業生のみなさんの方が元気な様子でした。このような練習を9月・10月と重ねていき、当日・10月10日を迎えることとなりました。

当日は13時から会場近くのスタジオにてリハーサルを行いました。現役生は後から合流ということになっており、他の出演者がほぼ全員集まって最終確認。だんだん気持ちも高まってきている様子です。部屋に入りきらないほどの人数、そして歌声！「いい感じだね～」とみなさん手ごたえを感じています。さあ、会場へ移動です。

光陵会の出番まで、他の高校の発表も何校か見ることが出来ました。現役の吹奏楽部が演奏していたり、はたまた卒業生がトランペットを吹いていた…応援団がエール交換をしたり。おそろいの衣装で登場している同窓会もありました。それぞれの高校がそれぞれの色を出している姿に、卒業した後も青春を楽しんでいる、そんな雰囲気を感じました。

そして光陵会の出番がやってきました。シックな衣装に身を包んだみなさんが伴奏に合わせ静かに、力強く歌っています。その中に何人かいる光陵高校の制服を着た現役生が微笑ましいです。厚木市文化会館の会場いっぱい、校歌のハーモニーが響き渡りました。客席で聞いている私も、その歌声に包まれるような、心地よい空気。素晴らしい、そう思える、そう思うしかない…。ステージ上のみなさんの顔が生き生きとしていたのも、同じような気持ちだったからでしょう。今年も、光陵の練習の成果が出た素敵なステージでした。



この記事を読んでいるあなたも、ぜひ一緒にステージに立って歌ってみませんか？第5回青春かながわ校歌祭は2010年9月25日、神奈川県立青少年センターにて行われます。第5回目を迎える今年は、第1回目の会場に戻ります。今までの参加者も、新たな気持ちで取り組めるのではないのでしょうか。少しでも興味がある方、ぜひ下記メールアドレスまでご連絡お願いいたします。お待ちしております！
連絡先：古藤田 謙治 (kotoda@koryo.gr.jp)

文責：星野 紗智子

名簿発刊について



2009 年度版光陵会会員名簿を発刊いたします

光陵会では 2009 年度版光陵会会員名簿を 2010 年 5 月に発刊いたします。

2009 年度版光陵会会員名簿では、1 期生から今年卒業した 42 期生までの会員の皆様の情報と光陵高校に勤務されていた教職員の皆様の情報が掲載されております。ぜひ同期会やクラス会といった、光陵会会員同士の繋がりにお役立てください。なお、2009 年度版光陵会会員名簿の購入方法については、別途(株)サラトからご案内させていただいておりますので、そちらをご覧ください。

名簿管理業者の変更と住所調査について

前回名簿を発刊してから5年が経過しました。従来名簿管理を委託していた(株)アーツに新規名簿の発刊を依頼したところ、同社が名簿発刊業務から撤退したため名簿管理業者の変更を検討した結果、昨年度、(株)サラトと名簿管理委託契約を結び、この度名簿発刊をお手伝いいただき運びとなりました。(株)サラトは、全国の高校・大学の同窓会を始め、多くの実績を有し、プライバシーマークを取得している専門業者です。

新規発刊に伴いまして、(株)サラトを通じて住所調査を実施いたしました。会員の皆様には多大なるご協力をいただき、誠にありがとうございました。会員の皆様の個人情報、(株)サラトにおいて個人情報保護法の元、厳重に管理させていただきます。なお、名簿発刊や名簿管理業者について何かご不明な点がございましたら、光陵会 (staff@koryokai.jp) までご連絡くださいますようお願いいたします。

教職員異動

【平成21年3月 転出者】

担当	氏名	転任先
副 校 長	松本 哲	逗葉高等学校 (副校長)
数 学	松山千秋	横浜旭陵高等学校
保健体育	矢島俊也	鎌倉高等学校
数 学	蘇武和成	総合教育センター
数 学	赤須俊弘	松陽高等学校
理 科	服部郁子	横浜平沼高等学校
保健体育	森田昌宏	釜利谷高等学校
英 語	玉理恵子	横浜緑ヶ丘高等学校
英 語	久永靖子	海老名高等学校
芸 術	古澤 憲	向の岡工業高等学校
養護教諭	郡司久子	神奈川工業高等学校
事 務 長	宮下 智	大師高等学校
副 主 幹	中山真由美	川崎高等学校

【平成21年4月 新着任者】

担当	氏名	前任校
副 校 長	市川範朗	有馬高等学校 (教頭)
保健体育	城所邦昌	保土ヶ谷高等学校
英 語	布川祥子	鶴見総合高等学校
国 語	利根川博	釜利谷高等学校
社 会	大久保敦	総合教育センター
数 学	榎本一哉	岸根高等学校
数 学	山本晃礼	百合丘高等学校
理 科	山根あさか	希望ヶ丘高等学校
保健体育	岩松 類	横浜緑園総合高等学校
芸 術	笠井美砂	鎌倉市立深沢中学校
英 語	齊藤龍輔	横須賀高等学校
養護教諭	原口直美	上郷高等学校
国 語	金子真生	
保健体育	高橋 誠	
事 務 長	及川 守	会計局会計課
副 主 幹	鈴木真理子	川崎工業高等学校

部活動実績

部 活	成 績
男子ハンドボール部	関東予選県大会 ベスト16
陸上部	神奈川県高校総体 女子砲丸投げ 第5位
女子テニス部	横浜地区テニスリーグ大会 女子4部 準優勝
女子ソフトテニス部	県下ソフトテニス新人大会 ベスト4
サッカー部	高校サッカー選手権大会 県2次予選 県ベスト32
吹奏楽部	第10回横浜吹奏楽コンクール 金賞 第58回神奈川県吹奏楽コンクール 銀賞
囲碁部	第15回神奈川県高等学校春季囲碁大会 男子個人戦 ベスト8 第33回全国高等学校囲碁選手権大会 男子個人戦 ベスト8 第30回神奈川県高等学校秋季囲碁大会 団体戦 7位
科学部	全国高校科学グランプリ2009 銅賞
演劇部	横浜市高等学校演劇発表会 地区大会 最優秀賞 横浜市高等学校演劇発表会 中央大会 最優秀賞 神奈川県高等学校演劇発表会 優秀賞

進路状況 平成21年受験結果 (平成20年度合格者一覽)

(1) 国公立大学

学 校 名	総数 合格	現役 合格	平成 20年	平成 19年
北海道大学	1		1	2
山形大学	2	1		
筑波大学	2	1	2	6
埼玉大学	2	1		
千葉大学	2	2		3
東京学芸大学	1	1	2	3
東京工業大学	2		4	2
東京農工大学	2	1	2	2
横浜国立大学	13	6	11	13
福井大学	1			
京都大学	1			1
九州工業大学	3	1		
首都大学東京	5	4	5	1
神奈川県立保健福祉大学	2	2	1	3
横浜市立大学	11	10	17	9
新潟県立看護大学	1			
その他			3	11
合 計	51	30	48	56

(2) 私立大学

学 校 名	総数 合格	現役 合格	平成 20年	平成 19年	学 校 名	総数 合格	現役 合格	平成 20年	平成 19年
国際医療福祉大学	2	1	4	4	東京女子大学	4	4	6	7
文教大学	3	3	1	1	東京電機大学	3	3	1	9
青山学院大学	39	28	37	24	東京都市大学(武蔵工業)	16	14	15	8
桜美林大学	4	4	1	2	東京農業大学	7	6	19	9
学習院大学	10	5	9	15	東京薬科大学	2	2	2	2
共立女子大学	3	3		1	東京理科大学	24	11	19	30
杏林大学	6	3	6	2	東邦大学	1	1	2	3
慶應義塾大学	15	9	24	23	東洋大学	10	7	9	4
國學院大学	6	6	6	8	日本大学	21	12	26	27
国土館大学	2	2	1	2	日本女子大学	21	20	10	7
駒澤大学	14	12	9	12	日本赤十字看護大学	2	2	1	1
芝浦工業大学	12	6	9	11	法政大学	25	14	28	35
上智大学	21	13	12	15	星薬科大学	3	3	2	1
昭和大学	3	3	1	1	武蔵大学	3	1		4
昭和女子大学	4	4	4	5	武蔵野大学	4	3	4	2
昭和薬科大学	3	3	1		明治大学	66	38	60	61
成蹊大学	5	2	2	12	明治学院大学	37	23	35	31
成城大学	11	9	5	9	明治薬科大学	3	3	2	1
専修大学	11	10	12	17	立教大学	41	26	31	41
創価大学	5	4		3	早稲田大学	43	22	30	62
玉川大学	6	6	4	2	神奈川大学	15	14	18	22
多摩美術大学	6	5		3	神奈川工科大学	1	1	1	4
中央大学	34	18	26	36	鎌倉女子大学	1	1	2	3
津田塾大学	3	1			関東学院大学	5	5	2	5
帝京大学	3	2	2	3	北里大学	13	10	11	6
東海大学	7	6	2	9	東洋英和女学院大学	6	6	3	4
東京医科大学	1	1	1		フェリス女学院大学	3	3	2	6
東京医療保健大学	3	2	2	3	横浜薬科大学	1	1		2
東京家政大学	3	3		5	同志社大学	2	1		1
東京工科大学	3	3			合 計	659	448	551	656

学 校 名	総数 合格	現役 合格	平成 20年	平成 19年
短期大学	2	2	5	2
各種・専門学校	6	6	2	4

光陵会賛助金芳名簿

この度、光陵会運営のため賛助金を募りました。以下の通り、皆様の温かいお心遣いをいただきましたことを深く感謝いたしますとともに、ここにご報告いたします。

今後も引き続き、ご支援ご協力をお願いいたします。(以下、敬称略)

池谷 透 (1-1) 宮川 政昭 (4-2) 藏本 隆 (15-6) 重成 基 (21-3) 鈴木 博朗 (22-4)
山口 陽三 (25-3) 川上 敏彦 (35-2)

【総会時に賛助金をいただいた方】

澄川 篤 (旧職員) 千葉 孝 (1-1) 林 純哉 (2-1) 太田 秀和 (2-2) 石川 康子 (4-1)
大道 正夫 (4-1) 山本 勉 (4-1) 古藤田謙治 (5-1) 川越 桂 (5-2) 遠藤 主計 (6-3)
大濱 信宏 (6-4) 橋本 和彦 (6-4) 吉原 隆史 (7-4) 鈴木真由美 (9-1) 重成 基 (21-3)
外山 由佳 (21-8) 常光 康弘 (27-4) 田中 信次 (30-1)

2009年度幹事会にて以下の予算案・決算、および、新役員候補者が承認されました。

2009年度決算

(収入の部)		
入会費・終身会費		2,330,000
懇親会会費		492,000
賛助金		119,000
名簿売上		4,000
その他		2,178
前年度繰越金		16,417,571
合計		19,364,749
(支出の部)		
通信費		85,805
印刷費		27,854
事務費		5,929
運営費		419,393
交通費		186,380
懇親会費		501,601
H P 運用費		26,399
校歌祭費		72,315
高校寄付費		212,100
設備予備費		144,372
合計		1,682,148
収支差額		17,682,601

2010年度予算(案)

(収入の部)		
入会費・終身会費		2,300,000
懇親会会費		400,000
賛助金		40,000
前年度繰越金		17,682,601
合計		20,422,601
(支出の部)		
通信費		160,000
印刷費		30,000
事務費		10,000
運営費		400,000
交通費		200,000
懇親会費		500,000
H P 運用費		30,000
会報費		250,000
校歌祭費		82,000
光陵祭費		50,000
高校寄付費		200,000
設備予備費		300,000
合計		2,212,000
収支差額		18,210,601

新役員候補紹介

2009年度光陵会役員

会長	太田 秀和 (2期生)
副会長	大道 正夫 (4期生) / 山本 勉 (4期生)
理事	古藤田謙治 (5期生) / 藤原 真人 (22期生) 柿崎 祐一 (25期生) / 高橋 敬之 (31期生) 藤原 直人 (31期生) / 関口 慎吾 (33期生) 播口 陽介 (36期生)
監査	上原 武 (25期生) / 高橋 芳昌 (33期生) 佐藤 愛美 (36期生)
事務局長	小西 直子 (35期生)
副局長	金子 周平 (38期生) / 萩原 史織 (38期生) 石井 清孝 (41期生) / 柘植 貴之 (41期生) 鞠子 友花 (41期生) / 山本 藍子 (41期生)
会計	増田 祐徳 (36期生)
会計補佐	志田 真澄 (35期生) / 関口 陽介 (38期生) 中島 佳亮 (41期生)
書記	倉島 悠子 (38期生) / 山田 悠 (35期生) 南雲 優 (41期生)

2010年度光陵会役員(案)

会長	太田 秀和 (2期生)
副会長	大道 正夫 (4期生) / 山本 勉 (4期生)
理事	古藤田謙治 (5期生) / 藤原 真人 (22期生) 柿崎 祐一 (25期生) / 藤原 直人 (31期生) 小西 直子 (35期生) / 佐藤 愛美 (36期生) 播口 陽介 (36期生)
監査	上原 武 (25期生) / 高橋 芳昌 (33期生) 増田 祐徳 (36期生)
事務局長	柘植 貴之 (41期生)
副局長	金子 周平 (38期生) / 石井 清孝 (41期生) 鞠子 友花 (41期生) / 山本 藍子 (41期生) 吉村 友花 (42期生) / 佐藤 楓 (42期生)
会計	中島 佳亮 (41期生)
会計補佐	白井 麻奈 (41期生) / 松岡 未来 (41期生) 平井 裕夏 (42期生)
書記	南雲 優 (41期生) / 倉島 悠子 (38期生) 丹代 遥 (42期生)

賛助金の ご協力を お願いします

毎年賛助金のお願いをしております。2009年3月1日から2010年2月28日までに総計119,000円もの賛助金をいただき、役員一同皆様のご理解とご協力に感謝しております。賛助金につきましては光陵会運営資金残高が1,000万円を超えていることから、さらに賛助金を募ることは疑問であるとの貴重なご意見もいただきますが、近年の少子化に伴う生徒数の減少により財政が逼迫し、長期的な会の存続が懸念されています。そのため、今年度も引き続き以下のように会員の皆様から賛助金を募ることにいたしました。何卒、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

なお、お振込みの際は期・お名前を明記していただきますようお願いいたします。

1.金額 1口 1,000円 何口でも構いません

2.お支払方法 横浜銀行緑園都市支店 口座番号：367-1187951

名義人：光陵会

寄稿のお願い

光陵会では皆様楽しんでいただける会報を目指し、スタッフ一同、日夜努力しております。しかし、若い学生スタッフが中心となって動いていることもあり、どのような記事を書けば良いのか、頭を抱えています。

そこで、皆様に記事の元になるようなものを提供して下さるようお願い申し上げます。「私は今、こんなことをしています」「光陵のOB・OGでこんな活動をしている人がいるよ」などといったものなど、どんな些細なことでも構いません。ご協力お願いします。また、「○○というのを開催しています」などの告知も募集しています。お気軽に下記「光陵会」までご一報ください。皆様で会報をより良いものにしていきたいと思います。

※都合により、掲載の出来ない場合もあります。予めご了承ください。

宛先：〒240-0026 横浜市保土ヶ谷区権太坂1-7-1
神奈川県立光陵高校内「光陵会」

光陵卒業生人材バンク 登録のお願い



光陵会では、「キャリアガイダンス」の講師派遣の母体となる「光陵卒業生人材バンク」への登録を随時受け付けております。「キャリアガイダンス」とは、キャリア教育の一環として、様々な分野で活躍する卒業生が勤労観・職業観、経験してきた仕事や若い日の進路選択について、現役の光陵生に話していただくもので、卒業生のご協力のもと成り立っております。例年、一桁期から30期代まで、職種を超えて多くの方にご協力いただいております。キャリアガイダンスがきっかけとなり、自分の興味に対する気づきや新しい世界を発見する、また光陵生が同じ高校の大先輩とお話できる機会があるというのは貴重なことと思います。ご協力いただける方は下記の連絡先までご連絡ください。

登録・お問い合わせは 光陵高校内 光陵会

〒240-0026 横浜市保土ヶ谷区権太坂1-7-1

もしくは

光陵会副会長 4期 大道正夫 (omichim@nifty.com) まで
お願いいたします。

寄付の報告

一昨年度の総会でご意見を頂いた「母校のために何かしたい」という会員の声に答えて、光陵会では光陵高校への寄付活動をはじめました。初回となる一昨年度は校旗・のぼり旗を寄贈し、大変喜んで頂きました(ごんた坂第14号参照)。今回は、高校からも要望がありました体育館ステージの中幕を新調いたしました。行事や部活動などの場面で活躍してくれることでしょう。

今後とも光陵会では、光陵高校がよりよい環境であるように、力添えをしていきたいと考えております。ご意見のある方は、どうぞお気軽にご連絡ください。

同窓生向けSNSのお知らせ

卒業後の交流の場として同窓生向けのSNSが運営されています。加入希望、お問い合わせはこちらへお願いいたします。

URL:<http://www.koryo.gr.jp/sns/>

mail:koryo-kai-request@koryo.gr.jp

運営:光陵会メーリングリスト([koryo.gr.jp](http://www.koryo.gr.jp))

あ と が き

昨年に引き続き春発行の「ごんた坂」いかがでしたか。今回はこれから事務局を担っていく41期を中心に頑張りました。4月からは42期を加え気持ち新たに活動しています。事務局一同、皆様と総会・懇親会でお会いできるのを楽しみにしております。懇親会会場が変更しましたので、くれぐれもお間違えのないようお願いいたします。横浜駅の近くで足を運びやすくなっていると思いますので、今まで参加されたことのない方も、この機会に是非ご参加ください。また、最新の情報をお届けするため、光陵会Webサイト (<http://koryokai.jp/>) を開設し随時更新しております。こちらも是非ご覧ください。

会報の発行に当たり多くの方々にご協力いただき、心より感謝申し上げます。会員の皆様のご多幸をお祈りしつつあとがきに代えさせていただきます。(事務局一同)